

## 平成28年度 第2回金沢市入札制度評価委員会の審議概要

開催日及び場所		平成28年8月30日(火) 金沢市役所 第3委員会室	
委員 (委員数5名) (出席数5名)		委員長 坂井 美紀夫(弁護士) 委員 後藤 正美(金沢工業大学教授) 委員 米田 満(公認会計士) 委員 松本 樹典(金沢大学教授) 委員 舟橋 秀明(金沢大学准教授)	
次第		1 開会 2 審議案件 (1) 工事等に係る入札・契約手続きの運用状況等について ア 平成28年4月1日から平成28年7月31日までに係る本市発注工事及び工事関連委託業務の結果について イ 入札参加資格停止の運用状況及び談合情報への対応状況について (2) 工事成績評点の入札参加資格要件での活用について (3) 委員があらかじめ抽出した案件に係る業者選考等の経緯について (平成28年4月1日から平成28年6月30日) 3 閉会	
抽出案件		5件	
工事	制約付き一般競争入札	2件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 野町3丁目ほか1町地内ガス管及び配水管改良工事</li> <li>・ 犀川ダム線撤去工事(1期)</li> </ul>
	随意契約	1件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金沢市消防局・中央消防署冷温水発生機整備工事</li> </ul>
委託	指名競争入札	1件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 兼六中学校校舎耐震補強工事第4期等実施設計業務委託</li> </ul>
	随意契約	1件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築文化拠点施設建設工事外構実施設計業務委託</li> </ul>
審議内容		別紙のとおり	
委員会による報告又は意見の具申		平成28年度第1四半期の発注工事等に係る入札・契約手続きの運用については、適正に行われていると判断する。	

(お問合せ) 〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号  
 金沢市総務局監理課 工事契約係  
 電話:076-220-2101

委員からの意見は、概ね次のとおりであった。  
工事及び委託業務の業者選考等が適正に行われていることを確認した。

事業者の施工意欲を向上させ、工事品質を担保するために、今後とも工事成績評点を入札制度で活用することが望ましいが、国や県の状況も見据え、公平性の観点から不断の見直しは必要であり、より公平で実効性のある国の制度を取り入れることを検討してほしい。

意見の詳細は、次のとおり。

質 疑 ・ 意 見	応 答
<p><b>1 工事・委託業務に係る入札・契約手続きの運用状況等</b></p> <p>○ 委託業務の落札率分布状況について、これまでは78%未満にある程度の分布が見られたが、今年度は落札率が78%から80%での落札が増加している。この理由は。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国・県と同様に、今年度より最低制限価格の算定方法を変更した結果、最低制限価格が上昇したことに加え、土木設計と建築設計での競争激化により最低制限価格近くでの落札が増えている影響と思われる。特に、建築は民間が主体であり、民間での受注状況の影響も考えられる。 また年度初めであり、今後の推移を注視していきたい。</li> </ul>
<p><b>2 工事成績評点の入札参加資格要件での活用について</b></p> <p>○ 工事成績評点の利活用について、どのような対応を考えているか。国や県の状況も見据え、より良い制度としてほしいと思うが、いかがか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市と国、県で、工事成績評点の利活用について相違点が見られたことから検討しているものである。 入札制度見直しは常に必要であり、より公平で実効性のある国の制度を参考として検討していきたい。</li> </ul>
<p><b>3 委員があらかじめ抽出した案件に係る業者選考等の経緯について</b></p> <p><b>野町3丁目ほか1町地内ガス管及び配水管改良工事</b></p> <p>○ 最低制限価格未満での失格者が多いが、その理由は。</p> <p><b>犀川ダム線撤去工事（1期）</b></p> <p>○ 工事規模と落札率が非常に高い。事案の内容もかなり珍しいものなので、どのような理由によりこのような入札結果となったのか。</p> <p><b>金沢市消防局・中央消防署冷温水発生機整備工事</b></p> <p>○ 順次修繕が必要とのことだが、計画的に行ってはいないのか。</p> <p>○ 機械設備は年々性能も上がっているのに、長寿命化や性能維持という考え方もあるが、新しく性能のいいものを入れたほうがトータル的にはコストが安くなることもあるのではないかと思うが、検討はしているのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同種工事においても、ほぼ同様の入札結果となっており、業者の受注意欲の現われではないかと推察している。</li> <li>架空電線の地中化に伴い、既設鉄塔と架空電線を撤去するものである。撤去には高度な技術やノウハウを要し、特殊な機材等も要することから、落札率も高くなったのではないかと推察している。</li> <li>各設備については毎年保守を行っており、故障等状況の悪いものから順次修繕を行っている。</li> <li>設備を更新するか、又は既存のものを修繕し使用するかについては、費用対効果を総合的に検討し、対応を決定している。</li> </ul>

質 疑 ・ 意 見	応 答
<p><b>建築文化拠点施設建設工事外構実施設計業務委託</b></p> <p>○ 特に問題はないが、建築では一般的に外構と建築物は一体のデザインとして考えるので、一括で発注されたほうがよかったのではないかと考える。</p> <p><b>兼六中学校校舎耐震補強工事第4期等実施設計業務委託</b></p> <p>○ ほとんどの業者が予定価格と同額での入札となっているが、予定価格の事前公表が影響しているのではないか。</p>	<p>・ 指名競争入札であり、今回指名した業者は手持ち業務が多く、受注意欲が弱かったのではないかと考えている。 また、他の業務においても同様の傾向があった場合もあれば、そうでない場合もあり、事前公表が影響しているとは一概には判断しきれないと考えている。</p>